

VACUUM SPEEDER

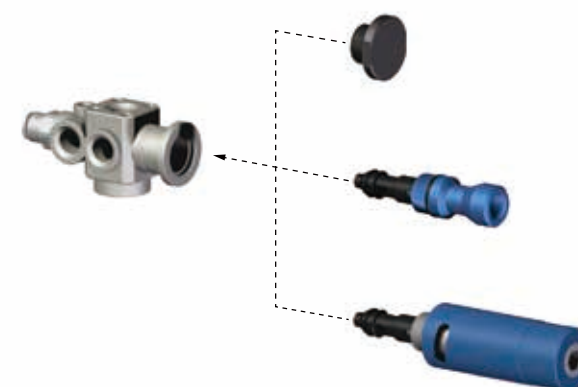


真空スピーダー

■ 真空スピーダーの選定

・真空カートリッジの選定

- エア供給が遮断された場合、真空が即座に失われてワークが落下しないようにするためには、**チェックバルブ（オプション）** 付のカートリッジを選定して下さい。



- ▶ 速い真空到達速度を要しない、もしくは真空損失が少ないアプリケーションで、他の真空源の“従属ユニット”として 使用する場合は真空カートリッジのないVSM（真空スピーダー）を選定下さい。
- ▶ 真空損失が少ないアプリケーション（シートメタル搬送など）や低流量のアプリケーション（小径真空パッドなど）には、VMECA 2 段ノズルV C202ミニカートリッジ（最大 吸入流量：41NI/min） 付のVSMを選定下さい。チェックバルブ付はオプションになります。
- ▶ 大流量かつ速い真空到達が必要で真空損失が少ないアプリケーション（大径真空パッドなど）や、大流量かつ真空損失が大きいアプリケーション（ダンボール搬送など）には、VMECA3段ノズルVC203カートリッジ（最大吸入流量：85NI/min） 付のVSMを選定下さい。チェックバルブ付はオプションになります。

・マウント方式と位置選択



▶ F マウントープレート直接取付 例) ①

プレートに直接固定（上面）します。
M4ネジ（4本）とG 1/8"プラグ（5個）添付。



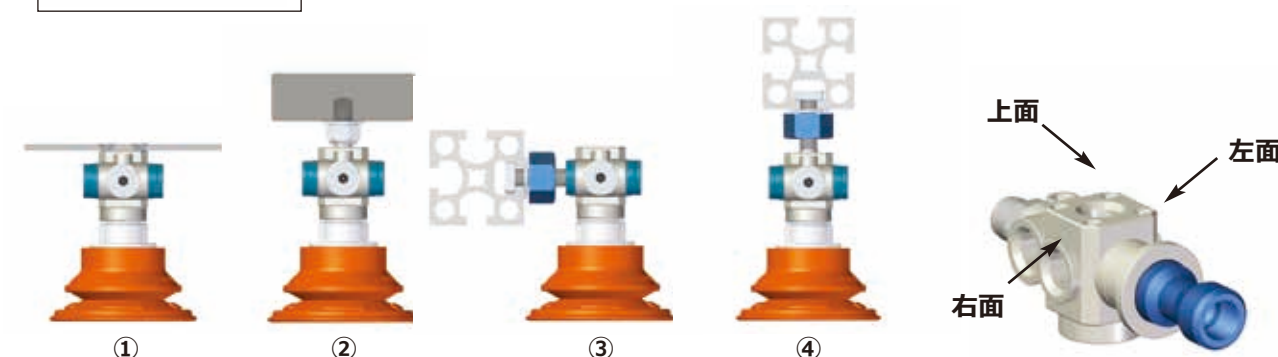
▶ M マウントーM8オネジ取付 例) ②

M 8 オネジ取付面は上面、左面、右面を選択できます。
G 1/8"プラグ（4個）添付。
左面、右面取付の場合は上面取付よりも取付高さを低くできます。



▶ P マウントープロファイルTスロット取付 例) ③、④

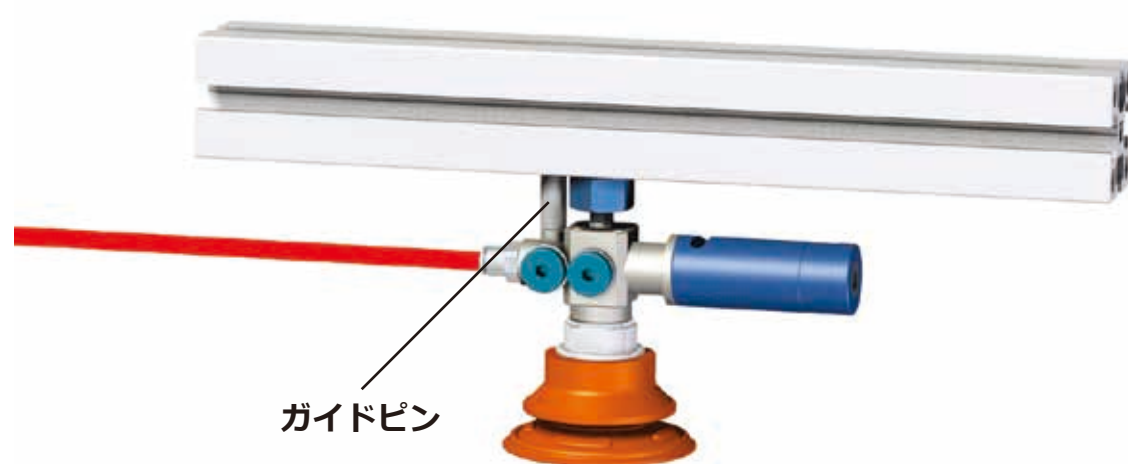
プロファイルのTスロットに上面、左面、右面を選択して取付ます。
M8×27mm または M6×22mm のボルトでナット、ワッシャと共に固定。
G 1/8"プラグ（4個）添付。
チェックバルブがオプションで装着可能です。



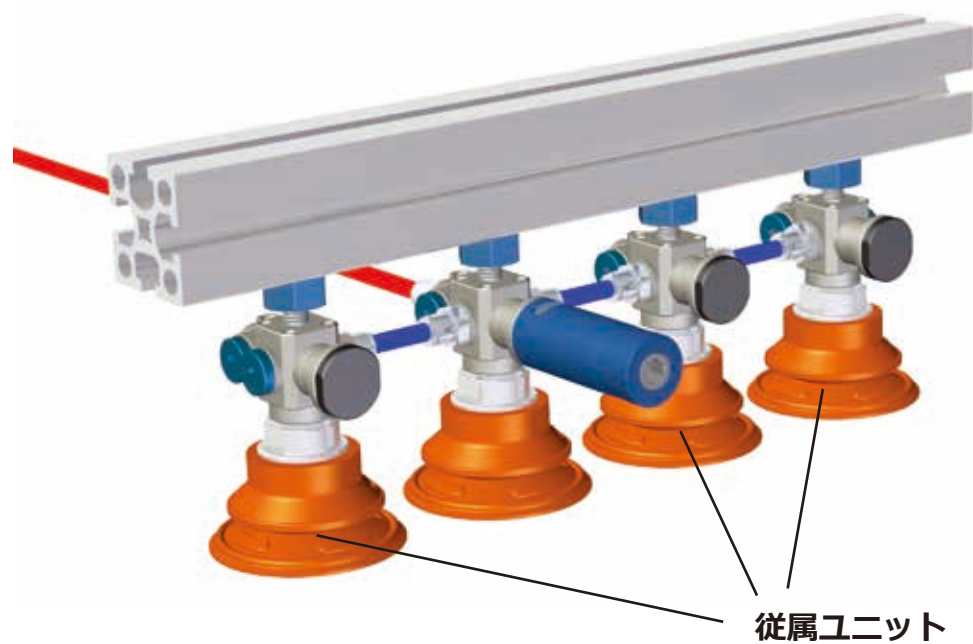
取付例

■ 圧縮空気

■ 真空



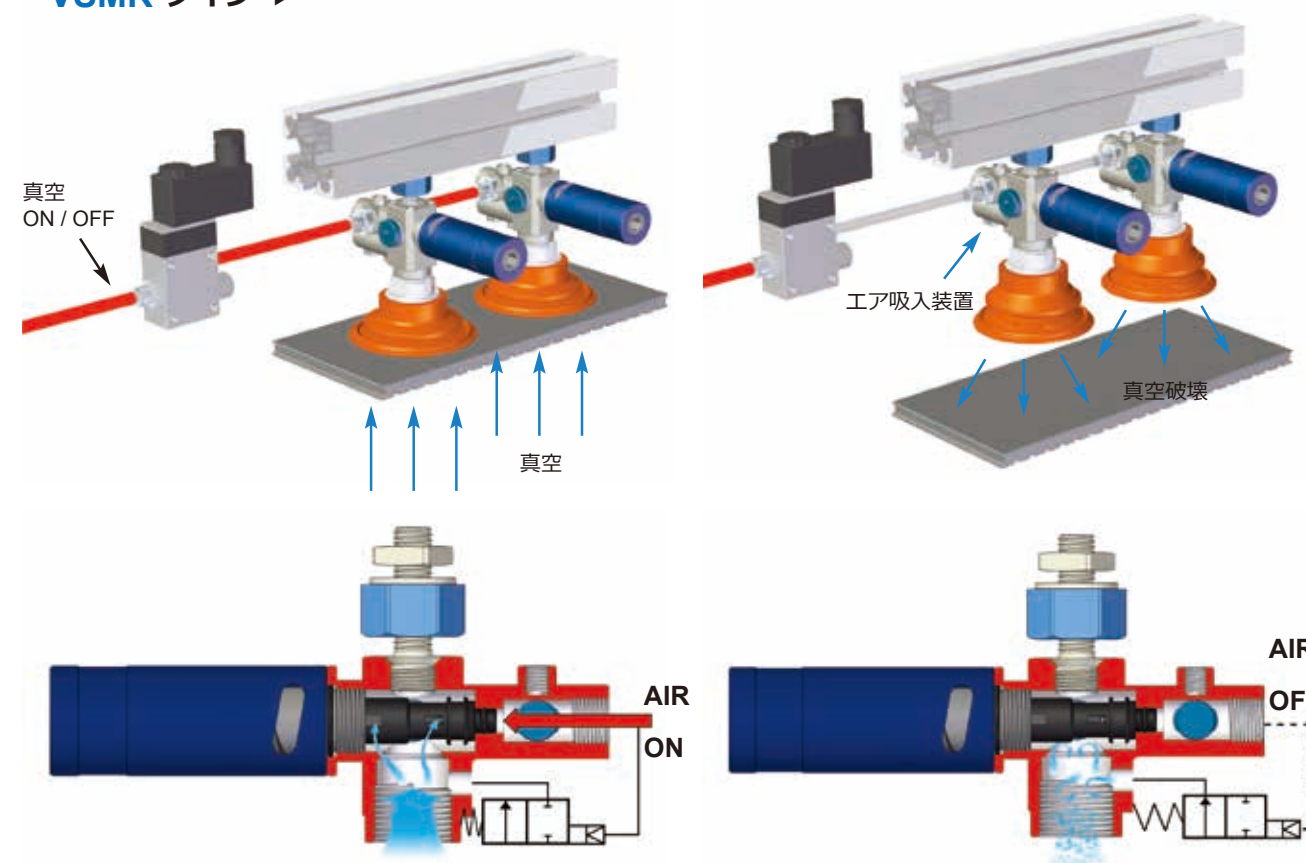
▲ VSM/VSMRの上部M5ポートにガイドピンを差込み、プロファイルTスロットに接続することにより、真空スピーダーの回転を防止することができます。



▲ 速い真空到達速度を要しない、もしくは真空損失が少ないアプリケーションでは、他のVSM（真空スピーダー）から真空供給を受ける形の“従属ユニット”としても使用できます。（VSMシリーズのみ）

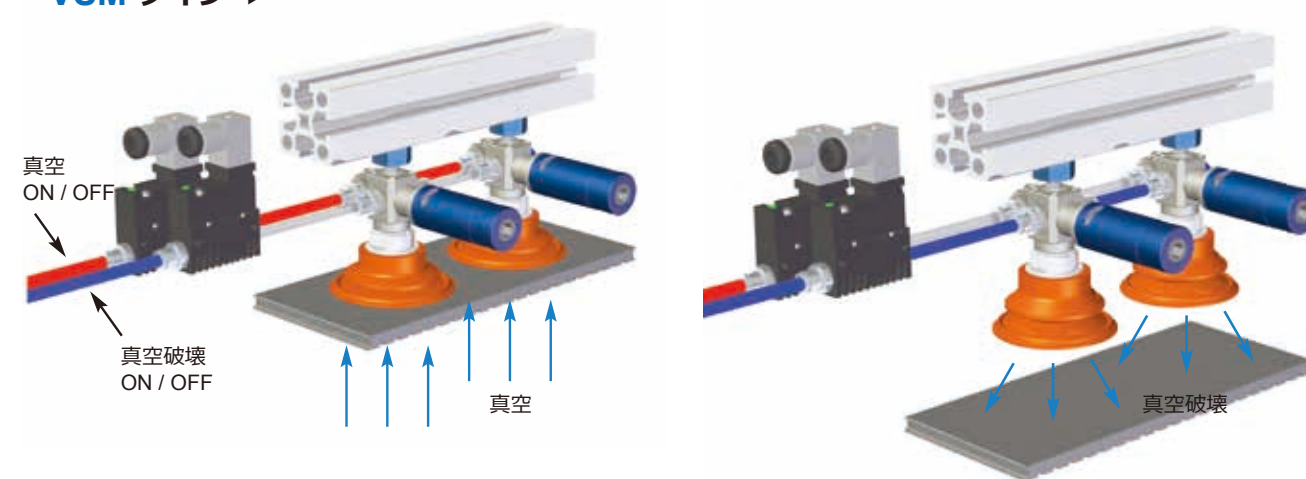
真空破壊

VSMR タイプ ▶



▲ VSMR タイプは外部エア自動吸入装置を内蔵しているため、真空破壊バルブなしで迅速な真空破壊ができます。

VSM タイプ ▶



▲ 真空破壊バルブを使用すれば、より速い真空破壊と真空パッドフィルターの清掃が行えます。